

平成27年度事業評価対象事業の見直しの方向性

施設名	勤労会館、青少年会館、教育会館
施設所管課	産業振興部 産業振興課、健康・こども部 青少年課、学校教育部 教育研究所

① 事業評価における 主な意見	・ 3館あるいは他の施設と複合化するように市全体で議論すべき。					
② 評価結果		施設の総量・配置			施設の管理運営手法	
		廃止	見直しが 必要	現状維持	見直しが 必要	現状維持
	勤労会館	0人	5人	1人	6人	0人
		見直しが必要			見直しが必要	
	青少年会館	0人	6人	0人	6人	0人
		見直しが必要			見直しが必要	
	教育会館	1人	5人	0人	5人	0人
	見直しが必要			見直しが必要		
※教育会館の評価については、「施設の総量・配置」で1人の委員が「廃止」としたため、「施設の管理運営手法」は5人の委員で評価を行いました。						
③ 今後の検討予定 今後の検討の方向性	<p>【3館の方向性について】</p> <p><基本的な考え方></p> <p>施設最適化の視点から統廃合を検討し、早い段階で方向性を決定します。 また、決定した方向性に基づき、「施設の管理運営手法」に係る御意見も踏まえながら、運営に係る民間活力の活用や利用条件の検討を行います。</p> <p><具体的な取組></p> <p>市役所周辺の施設の方向性についての検討 (資産経営課を事務局として関係課で検討委員会を設置して検討を進めます。)</p> <p><実施時期></p> <p>平成28年度末までに市役所周辺の施設について検討を行い、方向性をまとめます。</p>					